

教育・保育の量の見込みと待機児童数に基づく確保方策について

(単位:人)

市内全域	令和7年度(計画)						令和7年度(実績)					令和8年度(計画)						
	1号	2号		3号			1号	2号		3号			1号	2号		3号		
		幼稚園希望	左記以外	2歳	1歳	0歳		幼稚園希望	左記以外	2歳	1歳	0歳		幼稚園希望	左記以外	2歳	1歳	0歳
必要利用定員数(A)	829	4,389		1,299	1,154	586	1,262	4,100		1,250	1,190	963	792	4,196		1,185	1,239	571
		538	3,851					-	4,100					513	3,683			
教育・保育の提供体制(B)	2,046	268	3,827	1,387	1,338	1,170	1,822	0	4,097	2,708		1,160	2,046	268	3,827	1,387	1,338	1,170
特定教育・保育施設	保育所		1,749	606	592	529			1,750	1,179		527			1,749	606	592	529
	認定こども園	1,385	268	2,070	674	628	532	1,276	0	2,347	1,319	533	1,385	268	2,070	674	628	532
	幼稚園	270	0					260	0				270	0				
特定地域型保育事業	小規模保育事業			65	77	70				118		58			0	65	77	70
	事業所内保育事業			28	27	26				57		28			28	27	26	
教育・保育施設	幼稚園	391	0				286	0					391	0				
企業主導型保育事業(地域枠)		0	0	8	14	14	13	0	0	0	35	14	0	0	8	14	14	13
(幼稚園および預かり保育)		(270)						-					(245)					
過不足(B-A)	947	0	△ 24	88	184	584	560	0	△ 3	268		197	1,009	0	144	202	99	599

※必要利用定員数(A)の実績は、R8.3現在の入所児童数+待機児童数の計

※教育・保育の提供体制(B)の実績は、R8.3現在の利用定員

※「(幼稚園および預かり保育)」は、「幼稚園」および「認定こども園」(教育部分)における長時間・通年の預かり保育

※「(幼稚園および預かり保育)」の()内の数字は、「幼稚園」および「認定こども園」(教育部分)の内数

○待機児童数

(単位:人)

年度	R4	R5	R6	R7	R8
4月	0	0	0	0	0
5月	2	3	2	0	0
	}				
3月	13	6	0	0	

【7年度】施設数：112
 保育所：44 幼稚園：8
 認定こども園：38 小規模：13
 事業所内：3 企業主導型：6



【8年度】施設数：108
 保育所：43 幼稚園：8
 認定こども園：38 小規模：11
 事業所内：3 企業主導型：5

○8年度の取組内容

奨学金返還助成事業により保育士確保に努め、年度途中に発生する待機児童の解消を目指す。